

公表

事業所における自己評価総括表

| | | | |
|----------------|-------------|----|--------------|
| ○事業所名 | あうりんこ紫原 | | |
| ○保護者評価実施期間 | 令和8年1月5日 | | ～ 令和8年2月7日 |
| ○保護者評価有効回答数 | (対象者数) | 24 | (回答者数) 22 |
| ○従業者評価実施期間 | 令和7年12月1日 | | ～ 令和7年12月25日 |
| ○従業者評価有効回答数 | (対象者数) | 5 | (回答者数) 5 |
| ○訪問先施設評価実施期間 | R7年 12月 20日 | | ～ R8年 1月 31日 |
| ○訪問先施設評価有効回答数 | (対象数) | 12 | (回答数) 10 |
| ○事業者向け自己評価表作成日 | R8年 1月 31日 | | |

○ 分析結果

| | 事業所の強み(※)と思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること | 工夫していることや意識的に行っている取組等 | さらに充実を図るための取組等 |
|---|---|---|--|
| 1 | ・訪問先の園や小学校と連携を図ることが出来ている。 | ・訪問先の活動予定を伺い、保護者の依頼内容を含む目的を伝え、了承を得た上で訪問日を決定している。 ・担任の先生と情報共有やフィードバックを行っている。 ・訪問先での近況を聞き取り、支援内容に反映させている。 | ・今後も訪問先と連携を図りながら、訪問支援を行っている。 ・訪問先にも事業所の見学の機会を設け、課題の擦り合わせや役割分担を行う。 |
| 2 | ・保護者との情報共有を密に行っており、信頼して訪問支援を利用してくださっている。 | ・保護者ニーズやお子さんの様子を聞き取り、目的を明確にした上で、訪問希望日を決定している。 ・訪問支援後は、家族支援を行っており、課題の擦り合わせや支援内容に反映している。 | ・モニタリングや担当者会議などを通して、関係機関にも情報共有を行い、訪問先と当事業所の繋がりのみではなく、関係機関へと広げていく。 |
| 3 | | | |

| | 事業所の弱み(※)と思われること ※事業所の課題や改善が必要と思われること | 事業所として考えている課題の要因等 | 改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等 |
|---|--|---|---|
| 1 | ・新規の訪問支援を利用する利用児において、初回までに時間を要することがあった。 | ・事業所の予定、スタッフ配置、園や学校の予定、保護者のニーズ等の兼ね合いから、日程調整が難しいことがある。 | ・保育所等訪問支援事業の紹介を契約時に行い、必要に応じて、保育所等訪問支援の依頼の旨を相談支援事業所に連絡してもらおう。 ・いつでも保護者や園や学校と連携できるように、日頃から連携を行い、訪問支援開始がスムーズに出来るように関係性を築いていく。 |
| 2 | | | |
| 3 | | | |